

松ヶ崎小学校の取組が評価  
第22回環境美化教育優良校の優秀校に選出

3月11日、松ヶ崎小学校で、第22回環境美化教育優良校等の表彰伝達式が行われました。これは、独創的な環境美化教育に継続的、熱心に取り組む、地域と連携し環境美化教育に大きく寄与している全国の小中学校を対象に公益社団法人食品容器環境美化協会が表彰しているものです。同校では、年間を通して、地域の方々、保護者とともに、海岸清掃や空き瓶回収など様々な美化活動に取り組んでいます。また、花と緑につまれた心豊かな学校を目指し緑化計画を立て、児童、教職員一体となって、緑化活動にも取り組んでいます。これらの活動は、児童が自主的に話し合い、実施したものです。自然や生き物を大切にしている心情や態度も養われており、地域への環境保全活動を通して、児童たちは視野を広げています。神崎快さん（6年）は「清掃活動をするとうちのゴミが落ちていることに気が付きます。多くの人にその状況を知ってほしいです。この活動は、私が入学する前から行われていたので、今後もずっと続いてほしいです」と話しました。地域を綺麗にし、児童の成長にも繋がるこの取組みがこれからも引き継がれていくことを願います。このたびの受賞、誠にありがとうございます。



▲記念撮影の様子



▲護岸の清掃活動の様子

協和小学校で  
農業用ため池ハザードマップに関する出前授業

3月12日、協和小学校で3・4年生の児童12人が参加し、農業用ため池・ハザードマップに関する出前授業が行われました。これは、農業用ため池がなぜ作られたのか、校区の土地利用等について知り、米作りの工夫や携わってきた方々の想いに触れ、また、自然災害が起因してため池にて起こりうる被害及び防災について学ぶことで、自らの命を守るための行動について考えることを目的に鹿児島県土地改良事業団体連合会が企画したものです。平成23年に発生した東北地方地震等により、ため池が決壊し、死者を伴う被害が発生したことから、国は、決壊等により、周辺区域に被害を及ぼす恐れのあるため池を「防災重点ため池」として定めております。本市では、5施設が選定されており、情報伝達や、避難場所等を記載したハザードマップの作成を今年度で完了しています。児童は、「自然災害へ備える大切さを知りました。自分の命を守るための行動が出来るようになります」と話しました。同小学校では、総合的学習の時間にため池の貯水を利用して、お米を育てています。今回の出前授業によって農業用ため池が自分たちの生活に深く関わっていることを学ぶことができ、貴重な体験となりました。



▲出前授業の様子



▲稲刈りの様子

全国土地改良事業功績者表彰  
農業委員会15年表彰を報告

2月25日、全国土地改良事業功績者表彰と農業委員会15年表彰を受賞された、迫田滝人さんが市長室を訪れました。迫田さんは垂水市土地改良区理事長として永年にわたり、土地改良事業に尽力され、その功績が認められ、この度の受賞となりました。また、本市農業委員としても、遊休農地の解消や新規就農者への支援等を行われ、15年間で活躍されました。迫田さんは「とても嬉しいです。今回の受賞に恥じないように今後も精進してまいります」と話しました。これまでのご功労に感謝いたします。



鹿児島県の春の風物詩  
県下一周市郡対抗駅伝競走大会

2月19日～23日、第69回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、沿道での応援自粛が呼びかけられていましたが、選手たちは懸命に走り抜けました。垂水幹部派出所前では、龍崎唯一選手（消防本部）から坂倉恭平選手（垂水市役所）へのタスキリレーも行われ、雄姿を見せてくれました。龍崎さんは「市民の皆様の温かい応援の拍手に後押しされました」と話し、坂倉さんは「たくさんの方の応援があり楽しく走れました」と話しました。



牛根小学校・境小学校  
合同お別れ遠足

3月11日、牛根小学校で、牛根小学校と境小学校の合同お別れ遠足がありました。これは、両校の卒業生3人が、定期的に交流授業などで一緒に学んできたことから、行われたものです。当日は、昼食のカレー作り、校内かくれんぼや校区内を謎解きしながら巡るウォークラリー等のレクリエーションを行い、みんなで協力することを楽しんでいました。また、6年生を送る会も行われ、在校生から卒業する3人へ数多くのプレゼントが送られ、とても嬉しそうでした。中濱波音さん（牛根小6年）は「小学校最後の運動会で応援団長としてみんなで応援したことが1番の思い出です」と、梶ヶ山愛莉さん（同小6年）は「みんなで牛根太鼓を演奏したことが1番の思い出です。卒業までにもっと思い出を残したいです」と、森山結花さん（境小6年）は「牛根小の児童はとても元気で、交流授業の時はとても楽しかったです。」と話しました。小規模校ならではの充実した内容の遠足となり、卒業生、在校生ともに思い出に残るお別れ遠足となりました。中濱さん、梶ヶ山さん、森山さん、卒業おめでとうございます。中学校に進学しても、小学校で学んだことを忘れず、頑張ってください。



▲在校生からのプレゼントに笑顔（左から森山さん、梶ヶ山さん、中濱さん）



▲校内かくれんぼの様子「みーつけた！」